

## 平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 健康麻将全国会

## 1 事業の成果

今回は 首都圏において既存の開催地以外に新規開催要望も多く初心者向け麻将講座を多数開催いたしました。また首都圏以外での指導員認定（地域指導員養成講座）も要望が増え充実した人材育成ができ、各地に多くの麻将サークルが誕生しました。但し、公共施設の耐震診断等により公共施設の閉鎖及び縮小が行われ、活動日の確保が難しく、新たな支部を開設したことにより受益者の満足度向上を図り講座が充実しました。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	事業費の金額（千円）
(1) 一般市民への麻将教室開催事業	公民館をはじめ公共施設において初心者向けの麻将教室を行う。	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ7000人	一般市民 延べ9万人	68,944
(2) 麻将サークル支援事業	麻将を楽しむための地域サークル活動の助言や用具の貸し出し、講師の派遣等	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ3000人	一般市民 延べ3万人	18,822
(3) 麻将指導員の認定活動	麻将に関する指導員の試験を行い、指導員としての能力を有する者に認定を与える。	平成30年4月1日から平成31年3月31日まで	指導員養成講座の依頼都道府県の公共施設	延べ20人	一般市民 延べ100人	756

## (2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額（千円）

注：通常のマーじゃんは麻雀と表記しますが、健全なゲームとしての普及を願い、北京語のマーじゃんを意味する 麻将 と表記しています。